

サンライズ工業 株式会社

当社が主力商品としている、あと施工アンカーボルトは建築、土木、設備などあらゆる業界の締結部品として利用され、特に、あと施工アンカーボルト「SICハイアンカー®」は、国内シェア約3割を占める業界第2位のブランド。あと施工アンカーボルトの製造・販売、各種鋼球の製造・販売・表面処理加工（イオンブレーティング）を行っている。



当社の 強み・特徴

建築用あと施工アンカーボルト及び鋼球の製造・販売で培った冷間圧造・切削・研磨技術を有しており、自社研究開発により中空深孔加工やパイプの閉塞圧造といった独自技術がある。さらに、HCD式イオンブレーティング装置を有しており、チタンコーティングによる耐摩耗、耐久性に優れた高強度な成膜加工が可能であり、商品の差別化やブランド力強化が可能。また、海外自社工場（中国）によるグローバル商品の提供も可能である。

事業計画名 ゆるみ止めボルトの生産性向上

低コスト、高品質、安定供給を実現した ゆるみ止めボルトでシェア拡大

【計画の概要】 道路、橋、鉄道など振動・衝撃などの動的な力が作用する部位への締結用ボルトである、ゆるみ止めボルトの生産性向上を図り、量産体制化を実現する。

本事業の取組内容・概要

●設備導入のきっかけ

- ▶社会インフラの新設が減少する一方で、既存の社会インフラの老朽化が大きな問題。
- ▶将来的に需要が増大すると考えられる社会インフラの建て替えを見据えて、安心・安全の品質と維持・管理コストを抑える商品開発を目指す。

■課題

ゆるみ止めボルトの生産に関して、顧客から

- ①納期短縮化
- ②低価格化
- ③品質の安定

これらのさらなる改善要望を受けており、この課題の解決が迫られていた。

■設備導入の期待

- ▶加工工程の集約と加工時間の短縮を図り、多品種小ロットでの納期短縮、低価格化、品質の安定を実現。

●導入設備

設備名	活用方法
油圧プレス	ボルト先端加工部に、スプリングを固定させる
NC複合機	ボルト先端部の加工



▲ボルト先端部を加工するNC複合機

企業DATA

- | | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 事業者名 ■ 代表者名 ■ 設立年月日 ■ 所在地 ■ 資本金 ■ 従業員数 ■ 支社・支店
営業所等 ■ 業務内容 | <p>サンライズ工業株式会社
 代表取締役社長 吉川 修生
 昭和40年3月2日
 〒680-0152 鳥取市国府町117-1
 Tel.0857-23-2731 Fax.0857-22-9692
 URL : http://www.sunrise-ic.jp/ E-mail : support@sunrise-ic.jp
 50,000千円
 51名(平成27年7月末時点)
 大阪本社(大阪府東大阪市) 福岡営業所(福岡県福岡市)
 東京営業所(埼玉県川口市) 唐山日升工具有限公司(中国河北省唐山市)
 (金属製品製造業)あと施工アンカーボルトの製造・販売、各種鋼球の製造・販売、表面処理加工(イオンプレーティング)</p> | 
代表取締役社長 吉川 修生 |
|---|---|--|

本事業の成果

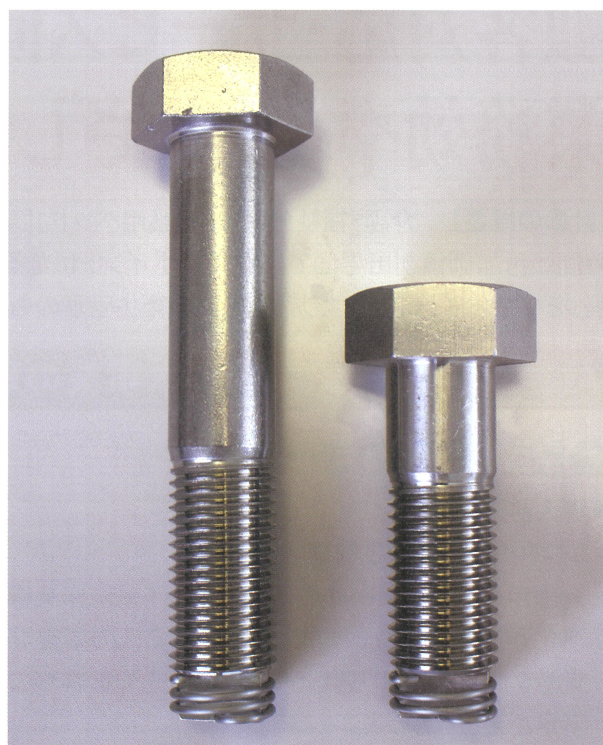
●事業の概要とその成果

NC複合機を導入し、社内プロジェクトに位置付け取り組みを実施した結果、

- ▶加工工程の集約(75%削減)
- ▶段取り替え時間の短縮(95%短縮)
- ▶加工時間の短縮(最大50%短縮)
が可能となった。



▲先端部の加工はこれまでは手作業で行っていた。



▲共同開発した「ゆるみ止めボルト」



▲工場内

今後の展開と展望

○今後の取り組み

量産体制に向け設備の増台や24時間体制での稼働(無人化)も視野に入れている。

○シェアの拡大策待

各種インフラの締結用ボルトとして採用実績を増やしていくことで大きな事業に成長することが期待される。

○新規市場開拓

米国航空規格に準じた振動・衝撃試験に合格していることから、航空・宇宙分野での採用も期待される。